



平成28年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年5月13日 東

上場会社名 第一屋製パン株式会社 上場取引所  
 コード番号 2215 URL <http://www.daiichipan.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 前川 智範  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役コーポレート本部長 (氏名) 小室 英夫 (TEL) 042-344-7601  
 四半期報告書提出予定日 平成28年5月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年12月期第1四半期の連結業績(平成28年1月1日～平成28年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年12月期第1四半期	6,860	15.2	213	—	224	—	189	—
27年12月期第1四半期	5,953	△5.0	△48	—	△24	—	14	△89.0

(注) 包括利益 28年12月期第1四半期 118百万円(△10.5%) 27年12月期第1四半期 132百万円( 31.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年12月期第1四半期	2.74	—
27年12月期第1四半期	0.21	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年12月期第1四半期	19,804	9,015	45.5
27年12月期	19,670	8,896	45.2

(参考) 自己資本 28年12月期第1四半期 9,014百万円 27年12月期 8,895百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
28年12月期	—	—	—	—	—
28年12月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年12月期の連結業績予想(平成28年1月1日～平成28年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13,400	10.8	160	—	190	514.2	120	—	1.73
通期	26,600	6.1	270	69.8	340	31.3	220	46.5	3.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	28年12月期1Q	69,299,000株	27年12月期	69,299,000株
② 期末自己株式数	28年12月期1Q	60,152株	27年12月期	60,015株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	28年12月期1Q	69,238,916株	27年12月期1Q	69,239,927株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
(4) 追加情報 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善や雇用・所得環境の改善傾向が継続し、景気が緩やかな回復基調で推移いたしました。しかしながら、株式相場や為替市場の急激な変動や中国を始めとするアジア新興国や資源国等の景気の下振れといった海外経済の不安要素もあることから、先行き不透明な状況が継続しております。

このような状況の中、当第1四半期連結累計期間のパン部門の売上高は4,978百万円と前第1四半期連結累計期間に比べ163百万円の増収、和洋菓子部門の売上高は903百万円と前第1四半期連結累計期間に比べ209百万円の増収、その他の売上高は978百万円と前第1四半期連結累計期間に比べ533百万円の増収となりました。よって、当第1四半期連結累計期間の売上高は6,860百万円と前第1四半期連結累計期間に比べ907百万円の増収、前第1四半期連結累計期間比15.2%の増となりました。

また、当第1四半期連結累計期間の営業利益は、粗利益優先の営業方針の徹底のもと、値引率・原価率の管理強化に努めたこと等により213百万円(前年同四半期は48百万円の営業損失)を計上し、経常利益につきましては、賃貸収入など営業外収益が50百万円で支払利息など営業外費用39百万円を計上した結果224百万円(前年同四半期は24百万円の経常損失)、親会社株主に帰属する四半期純利益は、税制改正に伴う繰延税金負債の取崩しなどにより189百万円(前年同四半期は14百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、利益剰余金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ133百万円増加し、19,804百万円となりました。負債につきましては、長期借入金及び退職給付に係る負債の増加などにより、前連結会計年度末に比べ14百万円増加し、10,788百万円となりました。また、純資産は、利益剰余金の増加などにより前連結会計年度末に比べ118百万円増加し、9,015百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第1四半期連結累計期間における業績は概ね堅調に推移しましたが、第2四半期累計期間の連結業績予想、並びに通期連結業績予想につきましては、今後の世界経済の不安定要因や、原材料価格の上昇懸念などの不確実な要素も多いことから、平成28年2月12日に公表しました業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

企業結合に関する会計基準等の適用

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、  
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)および「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更および少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間および前連結会計年度については、四半期連結財務諸表および連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)および事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

### (4) 追加情報

(法人税率の変更等による影響)

「所得税法等の一部を改正する法律」(平成28年法律第15号)及び「地方税法等の一部を改正する等の法律」(平成28年法律第13号)が平成28年3月31日に公布され、平成28年4月1日以降開始する連結会計年度から法人税等の税率が変更されることとなりました。

これに伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に利用する法定実効税率は、平成29年1月1日に開始する連結会計年度に解消が見込まれる一時差異等については従来の32.3%から30.9%に、平成31年1月1日以降に開始する連結会計年度に解消が見込まれる一時差異等については32.3%から30.6%に変更しております。

この税率の変更により、繰延税金負債の純額は40百万円減少し、当第1四半期連結累計期間に費用計上された法人税等調整額は28百万円減少、その他有価証券評価差額金は12百万円増加しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,437	3,484
受取手形及び売掛金	3,666	2,964
商品及び製品	73	113
仕掛品	40	34
原材料及び貯蔵品	399	288
繰延税金資産	50	67
未収入金	150	131
その他	62	65
貸倒引当金	△1	△0
流動資産合計	6,878	7,148
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,541	2,514
機械装置及び運搬具（純額）	2,447	2,501
工具、器具及び備品（純額）	104	101
土地	2,468	2,468
リース資産（純額）	216	186
建設仮勘定	21	26
有形固定資産合計	7,799	7,799
無形固定資産	138	144
投資その他の資産		
投資有価証券	1,477	1,342
貸貸固定資産（純額）	3,293	3,286
その他	86	85
貸倒引当金	△2	△2
投資その他の資産合計	4,854	4,711
固定資産合計	12,792	12,655
資産合計	19,670	19,804

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,149	1,068
短期借入金	3,848	3,810
リース債務	58	56
未払消費税等	154	175
未払費用	1,171	991
未払法人税等	118	87
賞与引当金	44	144
その他	243	277
流動負債合計	6,788	6,611
固定負債		
長期借入金	—	266
リース債務	90	77
繰延税金負債	884	796
退職給付に係る負債	2,457	2,496
長期預り金	392	383
資産除去債務	103	103
その他	56	52
固定負債合計	3,985	4,176
負債合計	10,774	10,788
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,305	3,305
資本剰余金	3,659	3,659
利益剰余金	1,591	1,781
自己株式	△9	△9
株主資本合計	8,546	8,736
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	573	492
退職給付に係る調整累計額	△225	△215
その他の包括利益累計額合計	348	277
非支配株主持分	1	1
純資産合計	8,896	9,015
負債純資産合計	19,670	19,804

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)
売上高	5,953	6,860
売上原価	4,271	4,821
売上総利益	1,682	2,038
販売費及び一般管理費	1,730	1,825
営業利益又は営業損失(△)	△48	213
営業外収益		
受取利息及び配当金	0	0
賃貸収入	40	40
その他	19	9
営業外収益合計	60	50
営業外費用		
支払利息	17	13
賃貸費用	13	11
その他	5	14
営業外費用合計	36	39
経常利益又は経常損失(△)	△24	224
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前 四半期純損失(△)	△24	224
法人税、住民税及び事業税	24	84
法人税等調整額	△65	△49
法人税等合計	△41	34
四半期純利益	16	189
非支配株主に帰属する四半期純利益	2	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	14	189

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)
四半期純利益	16	189
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	102	△80
退職給付に係る調整額	13	9
その他の包括利益合計	116	△71
四半期包括利益	132	118
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	130	118
非支配株主に係る四半期包括利益	2	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第1四半期連結累計期間(自 平成27年1月1日 至 平成27年3月31日)

当グループは、食品事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当第1四半期連結累計期間(自 平成28年1月1日 至 平成28年3月31日)

当グループは、食品事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。